毎月 11 日は

防災を考える日

令和７年２月号

「陸閘（りっこう）が閉鎖されてもあわてずに行動しよう」

■ 陸閘が閉鎖されたら

県水産漁港部が整備している一部の陸閘では、気象庁による津波情報等（津波注意報、津波警報、大津波警報、高潮警報）の発表から５分後に、自動で作動し道路等を閉鎖します。

昨年１１月２４日の津波総合防災訓練では、現在稼働している内湾の陸閘を閉鎖し訓練を行いました。

津波情報等の発表から５分後、スピーカーや回転灯を作動しながらゲートが動き始めます。

ゲートが動き始めたらその間を通らずに、付近の乗越道路や階段から避難しましょう。

〔内湾に設置されている陸閘〕

■ 防災基礎クイズ

Ｑ　「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表された場合、１週間のうちに後発地震が発生する確率は２回に１回程度である。〇か×か？

毎月 11 日は「防災を考える日」です。
震災の教訓や災害への日頃の備えなどについて、家庭や学校、職場、地域などで話し合ってみましょう。

■ 問い合わせ先／危機管理課 防災安全係

☎:0226-22-3402　FAX:0226-22-1467　Email:kikikanri@kesennuma.miyagi.jp

答え：×（世界的事例を踏まえると、百回に１回程度です。後発地震が必ず発生するわけではありませんが、日頃からの地震・津波への備えを継続しましょう。）